

# 特定看護師NEWS

特定って誰が何してるの？

特定看護師は医師と密なコミュニケーションをとりながら、同じ方向性で診療をサポートしています。



米澤 美智代 (ヨネザワ ミチヨ)  
専門外来

現在、専門外来に所属し褥瘡管理者として従事しています。

昨年まで訪問看護ステーションを兼務していましたが、訪問看護の現場において、患者さんの状態を見極め必要な医療サービスを適切なタイミングで届けるなど、速やかに対応する役割が果たせる特定行為看護師は、今後更に必要になってくると思います。



## EDUCATION

2020年3月



## WORK EXPERIENCE

現在は、褥瘡回診時や病棟からのコンサルト時に、特定行為（壊死組織の除去）を実施しています。また、皮膚科往診同行、オハナクリニックからの依頼を受けての訪問診療同行で、特定行為（壊死組織の除去）を含めた必要な処置の実施、療養者本人・ご家族、介入している訪問看護師等に、ケアについての細かい説明や実践的指導を行っています。

今後も、認定・特定看護師として、院内だけにとどまらず、在宅にも目を向けて様々な部署と連携を取りながら、「治療」と「生活」の両面からの支援に努めていきたいと思います。



## PROFESSIONAL SKILLS

創傷管理

栄養及び  
水分管理

**Q：特定看護師になるのにお金がたくさん必要なのでは？**

**A：**現在当院での特定行為研修の共通科目にかかる費用は38万円で、さらに区分によってそれぞれ値段がプラスされます。慈愛会でその後数年間勤務を続けていくのであれば、奨学金の利用も可能です。

現在特定看護師を増やすための政策が考えられており、国の補助金によって（無料で）e-learningを病院単位で受講が可能となる方向で進行中です。当院でもこの政策にいち早く応募しており、来年度はかなり安くで受講できる可能性があります。